

Sports Induction Box

No. MND957/ MND957X
 取付・取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクス
 〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
 TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

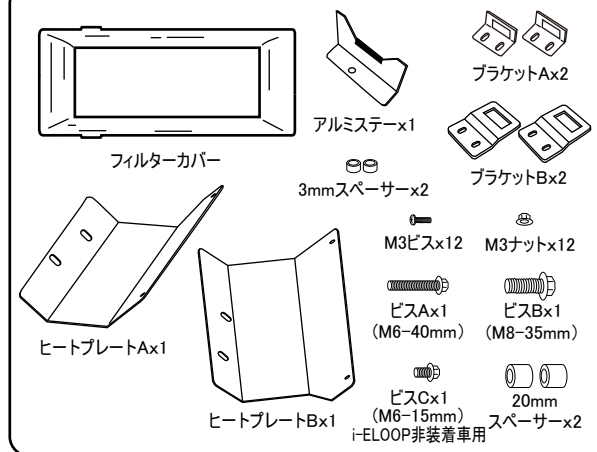
この度は、オートエクス スポーツインダクションボックスをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載されています。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

適合車種：ロードスター(ND5RC) / ロードスター RF (NDERC)

警告

- 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付けやむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
- 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
- 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダが発行の整備書を参考に作業を行ってください。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を行ってください。
- 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
- 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。

PARTS LIST



MND957Xは、K&Nフィルター付きです。

装着手順

注) ボルト及びナットは緩み防止のため、必ずネジロック剤等を塗付して取り付けてください。



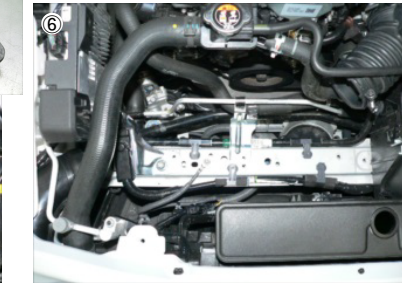
エアフローセンサーのコネクタを外し、エアホースのホースクランプを緩めます。ラジエターリザーバータンクのキャップを外します。



エアークリーナーケースから、フレッシュエアダクトを取外します。同時にクリップ2箇所取外します。



エアークリーナーケースおよびブラケットを取外した状態。



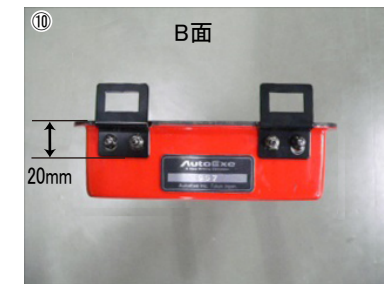
エアークリーナーケースから、フレッシュエアダクトを取外します。同時にクリップ2箇所取外します。

エアークリーナーブラケットを取外します。

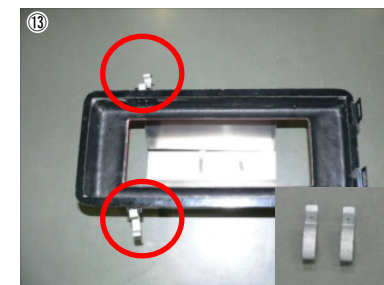
エアークリーナーケースおよびブラケットを取外した状態。



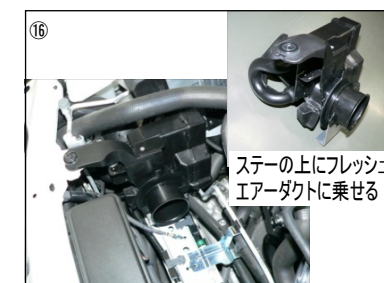
M3ビス、M3ナット、3mmスパースーを使用し、各面にヒートプレート、ブラケットを取付けます。(M3ビスは全て内側から入れてください)



ブラケットBを取付けます。(ブラケットBの基本取付位置は上図を参照)



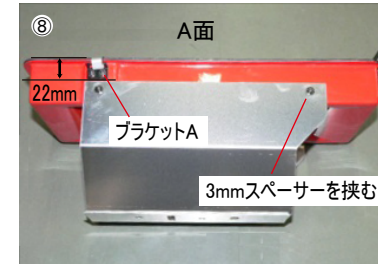
④で取外した純正クリップをブラケットAに移設します。



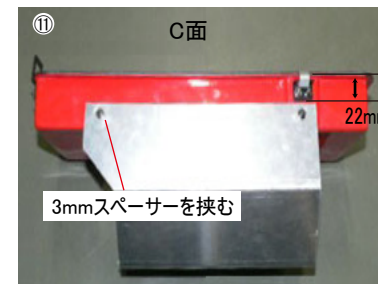
写真を参照しフレッシュエアダクトの溝にアルミステーを挟むように乗せます。



エアークリーナーエレメントを取付けます。



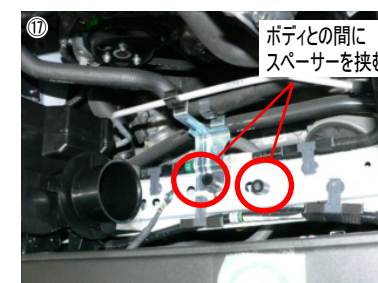
ブラケットAとヒートプレートAを取付けます。(ブラケットAの基本取付位置は上図を参照)



ブラケットAとヒートプレートBを取付けます。(ブラケットAの基本取付位置は上図を参照)



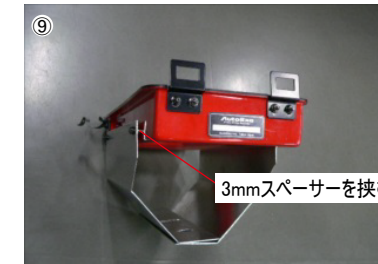
この段階で一度フィルター、フィルターカバーを組付けて、クリップのテンションを確認してください。



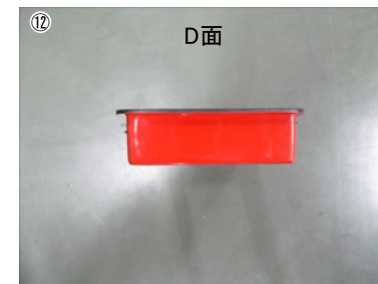
ヒートプレートとボディの間に20mmスパースーを挟みます。



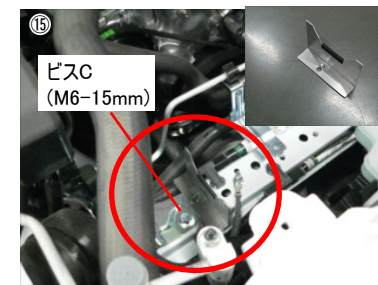
エアークリーナーカバーを閉め、クリップ2箇所を固定します。



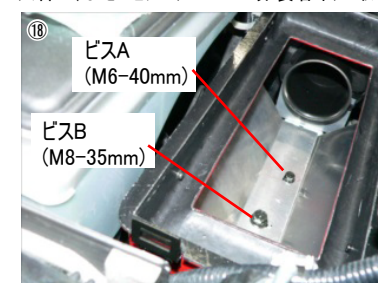
ヒートプレートの間に3mmスパースーを挟みます。C面も同様に取付けます。



D面は取付部品はありません。



フレッシュエアダクト固定用のアルミステーを純正ビスで共締め、またはビスC(i-LOOP非装着車)で取付けます。



フィルターカバーを車両に配置して、ヒートプレート上面からビスA、Bで取付けます。



エアフローセンサーを車両に復元し、ラジエターリザーバータンクのキャップを閉め、作業完了です。